

令和4年10月27日
公益財団法人大阪産業局

報道関係各位

【2025年大阪・関西万博】

大阪ヘルスケアパビリオン「展示・出展ゾーン」における 事業企画のリボーンチャレンジ認定について

公益財団法人大阪産業局は、2025年日本国際博覧会大阪パビリオン推進委員会（会長＝吉村 洋文・大阪府知事）が主催する大阪ヘルスケアパビリオン「展示・出展ゾーン」への事業企画案募集に提案した4件について、この度リボーンチャレンジの認定を受けました。

大阪ヘルスケアパビリオン「展示・出展ゾーン」は、中小企業・スタートアップの技術力、魅力を発信する場として、公益財団法人大阪産業局及び大阪商工会議所が共同で設置した「中小・スタートアップ出展企画推進委員会（委員長＝立野純三・大阪産業局理事長/大阪商工会議所副会頭）」が、主催者と協力し企画・運営を担っています。

当財団は、「展示・出展ゾーン」を活用し、リボーンチャレンジの認定を受けた4件について、大阪の中小企業・スタートアップの大阪・関西万博への参加をめざし、優れた中小企業・スタートアップを発掘しながら、大阪ヘルスケアパビリオンでのその象徴的な成果等を効果的に発信できるよう、万博の会期中だけでなく、準備期間や開催後も視野に入れた伴走支援に取り組みます。

◇大阪ヘルスケアパビリオン イメージ



(画像:2025年日本国際博覧会大阪パビリオン推進委員会関連資料)

◇「展示・出展ゾーン」



【本件に関する問合せ】
公益財団法人大阪産業局 万博共創ビジネス推進部 担当：木村・木下
電話：06-6947-4365 メールアドレス：op-expo2025@obda.or.jp

【(公財)大阪産業局 リボーンチャレンジ認定事業（4件）】

（リボーンチャレンジ名称 五十音順）

名 称	明日が楽しくなる町「スマートヘルスケアタウン」プロジェクト
事業テーマ	REBORN※・ヘルスケア
事業概要	大阪ヘルスケアパビリオンのメインテーマであるヘルスケア分野において、大阪府内のスタートアップが開発するイノベティブな製品・サービスの展示を行い、来場者に体験してもらうことで、人々の「いのち」と「健康」を守り、誰もが楽しく安心して生活できる未来の暮らしを提案します。

名 称	カーボンニュートラル トレジャーハント～ 便利な未来を支える技術たち ～
事業テーマ	REBORN※・環境
事業概要	環境への配慮がなされ、カーボンニュートラルの実現に貢献する大阪府内のスタートアップが提供する製品の展示・来場者へ体験を通じ、地球温暖化など環境に関する問題への意識への気づきや、自身ができる行動変容の促しにつながる展示をめざします。

名 称	みんなで考える未来の街プロジェクト
事業テーマ	REBORN※・その他（スマートシティ）
事業概要	大阪・関西万博の先にスーパーシティを見据えた大阪らしく、「未来の街」をテーマに、移動や観光、ヘルスケアなどスマートシティ関連の製品・サービスをコンテンツに展開し、リアルとバーチャルを融合させ、「みんなで未来の街について考える」という共創の場を提案します。2023年度から開催される咲洲の産学官連携による大阪・関西万博の機運醸成プログラム「咲洲プレ万博」と連携しながら、企業のプロダクトの完成度の向上等の支援を実施します。

名 称	MOBIO 大阪パビリオン展示 No/BORdER 国境・垣根・時代・カベを越える技術展
事業テーマ	REBORN※・その他（ものづくり）
事業概要	『REBORN / do ▶ No / BORdER リボーンの実行でボーダーを越える！』 「国境」、「垣根」、「時代」、「限界（カベ）」を越えた、大阪府内ものづくり中小企業の製品・技術の展示を行います。製品・技術のブラッシュアップとプロモーション方法（見せ方）に絞った支援を行いながら、大阪・関西万博では、大阪のものづくりの歴史やものづくり体験ゾーンを展示し、幅広い層への集客を図ることをめざします。

※リボーンチャレンジ名称及び概要は変更になる可能性があります。

※事業テーマの「REBORN」とは、新製品・サービスの開発・提供や事業継承、経営革新などの取り組みを含みます。

【参考】リボーンチャレンジ認定事業一覧（26件）

<https://www.obda.or.jp/jigyo/expo-support/oppc/oppc-rebornchallenge.html>